

〈春季企画展〉

花々の彩り

2024年
3/9
(土)

6/1
(土)

十八親和アートギャラリーでは、3月9日(土)から6月1日(土)まで、季節展示室と絵画展示室1、ホワイエに於いて、春季企画展「花々の彩り」を開催いたします。春季企画展での花を主題とした作品の特集展示は2020年以来3回目となります。

本展では、日展を中心に活躍した鈴木千久馬の「薔薇」をはじめ、朝比奈文雄の大作「薫風」、塩見仁朗の「睡蓮」など、油彩画と日本画による12点をご紹介します。

このほか、近代洋画、日本画、陶磁器、ロシアアイコンなど約140点の常設展示も行ってまいります。また、陶磁器展示室2に於いて、陶磁器小企画「現代陶工、多彩な表現」を3月9日(土)から10月26日(土)まで開催いたします。中島均の「辰砂釉渦彫花器」、樋渡陶六の「影青六方割花器」など6点をご紹介します。

※企画展の会期は、次回展の都合により変更する場合があります

塩見 仁朗(しおみにろう)・・・1929～1996。宮崎市生まれ。1951年京都市立美術専門学校(現、京都市立芸術大学)日本画科卒業。同研究科在学中に第18回新作協会展で初入選。新制作協会会員の後、創画会設立に参加、同会員。亜熱帯の植物を数多く描き残した。92年から京都市立芸術大学客員教授として教鞭を取った。

十八親和アートギャラリー

【開館時間】午前10時～午後4時(入館は午後3時30分まで)

【休館日】日・月・祝日、年末年始(12月30日～1月4日)

※土曜日が祝日の場合は開館

長崎県佐世保市島瀬町4-24 十八親和銀行島瀬ビル1F
電話 0956-2314856

西肥バス島瀬町バス停から徒歩3分、JR佐世保駅から徒歩約20分

賞料
鑑無



塩見 仁朗「睡蓮」日本画F10号

